個人情報保存された USB メモリー紛失に関するお詫び

このたび当院の地域包括支援センターにおきまして、同センター利用者様 11名の氏名と住所を含む介護支援情報、その家族様 2名分の氏名と電話番号が保存された USB メモリーを、平成 28 年 6 月 2 日に紛失するという事態が発生しました。

紛失判明後直ちに関係場所を捜索したところ、発見には至っていませんが、現時点で対象者様の個人情報が流出した事実は確認されておりません。

なお、委託元である神戸市および神戸市北区社会福祉協議会には報告するとともに、対象者様に直接今回の経緯の説明と謝罪を行っております。

個人情報の管理については、日頃より運用規程を遵守するよう指導しておりましたが、このたびこのような事態に至り、皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

今後このような事態を二度と発生させないよう、原則個人情報は持ち出さない、やむを得ず持ち出す場合は、セキュリティ機能付の USB を使用し、パスワード設定をしたうえで持ち出すこととする、等の運用規程を周知徹底するとともに、セキュリティ機能付の USB 等の厳重な管理体制を整備することにより、職員一同再発防止の徹底に取り組む所存です。

平成 28 年 6 月 13 日

独立行政法人地域医療機能推進機構
神 戸 中 央 病 院
院 長 大 友 敏 行